

## 議会改革特別委員会協議結果

|            |  |
|------------|--|
| 会 議 名      | 第2回議会改革特別委員会   |
| 開催日時       | 平成23年9月28日（水）午前10時   |
| 場 所        | 宮守総合支所 議場  |
| 会議内容       | 協議事項 議会改革特別委員会の進め方（案）について  |
| 出席委員（欠席委員） | 16名（3名）  |
| 主な協議結果等    | <p><b>●議会改革特別委員会の進め方（案）について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「議会の情報公開」「議会の住民参加」「議会の機能強化」の順に課題項目を整理し、議論していく。</li> <li>・課題を議論整理後に条例作成作業に入る。</li> <li>・次回はスケジュール（案）を提出する。</li> </ul> <p><b>●主な意見（箇条書き）</b></p> <p>最初に各議員から議会改革に取り組む思いを発言していただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・背伸びせずに、出来る範囲で取り組んでいきたい。（浅沼委員長）</li> <li>・市民に分かりやすい、開かれた議会運営を目指すべき。（安部副委員長）</li> <li>・市民の負託に応えていくものだということを条文化するというのが特別委員会の最終目的。（石橋委員）</li> <li>・市民感情と行政提案の差を埋めるのが議会の役割。（多田誠一委員）</li> <li>・今の議会にどのような課題があって、市民に開かれた議会となるのか議論が必要。（佐々木謙委員）</li> <li>・市民にも議会改革を訴えてきたので、積極的に取り組んでいきたい。（民彌委員）</li> <li>・議会のあり方を議論しながら、市民に理解される改革としたい。（邦夫委員）</li> <li>・議会改革には課題がこれだというものを持ってやるべき。（織笠委員）</li> <li>・議会のあり方をもう少し勉強して議論に参加したい。（小松委員）</li> <li>・市民の声を十分に反映させる議会改革としたい。（充委員）</li> <li>・当局提案に対して、市民の意見を聞いてきちんと対峙する議会のあり方を議論し、基本条例に反映していきたい。（荒川委員）</li> <li>・市民に出向き、議会を理解していただく必要がある。（巳喜男委員）</li> <li>・市民代表として、市長と政策論を論戦する議会にならなければならない。（大三郎委員）</li> <li>・市民が分かりやすい政策をやるよう当局に提言する必要がある。（多田健委員）</li> <li>・より良い議会を目指し、議員自らステップアップするためにも、基本条例は必要。（瀧本委員）</li> <li>・議会として何を求めるのかを示すことで、市民に分かりやすい条例となる。（萩野委員）</li> </ul> |